

学校評価の見方

令和〇年度 学校評価

① アンケートを
4 3 2 1で実施

伊予市立佐礼谷小学校 令和〇年〇月

- 【アンケート結果】 4：大変よい 3：よい 2：やや改善を要する 1：改善を要する
- 【評価規準】 A：肯定率90% B：肯定率80%以上 C：肯定率60%以上 D：肯定率60%未満
- 【目標値評価】 A：全体肯定率90%以上 B：全体肯定率80%以上 C：全体肯定率60%以上 D：全体肯定率60%未満

項目	小項目(重点目標)	評価指標及び目標値	目標値評価	昨年度比 向上は青 低下は赤	学校による考察・改善方策	評価資料	評価規準	肯定率	アンケート結果(%)				
									4	3	2	1	
教育課程・学習指導	確かな学力の定着と向上	③ 目標達成最低値をB評価 (全体肯定率80%以上)に設定 複式学級を を行い、基礎 を育むこと の確実な定着 に努めている か 目標値：教職員の80%以上が肯定(3・4)	B	学校による考察・改善方策	肯定率が83%で評定はBである。複式学級のため、授業準備の時間や、教材研究の時間の確保が課題である。一人一人に応じた指導はできている。	児童							
						保護者							
						教職員	B	83	17	66	17	0	
						地域住民							
	確かな学力の定着と向上	④ 評定の設定 A:全体肯定率90%以上 目標達成 B:全体肯定率80%以上 目標を概ね達成 C:全体肯定率60%以上 課題としてやや改善を要する項目 D:全体肯定率60%未満 目標値：保護者、教職員の80%以上肯定(3・4)	A	保護者・教職員共に肯定率が100%である。少人数のためか、教師に頼りがちになってしまう場面も見られるので、児童の自主性を今後とも育てたい。	児童								
					保護者	A	100	50	50	0	0		
					教職員	B	80	25	55	20	0		
					地域住民								
表現力の育成	④ 評定の設定 A:全体肯定率90%以上 目標達成 B:全体肯定率80%以上 目標を概ね達成 C:全体肯定率60%以上 課題としてやや改善を要する項目 D:全体肯定率60%未満 目標値：保護者、教職員の80%以上肯定(3・4)	D	集会などで発表する機会も多く表現力は育ってきている。しかし、大勢の前で発表する機会が少ないため、村中万才や佐礼谷太鼓の発表の機会を活かしたい。	児童									
				保護者	C	65	25	40	35	0			
				教職員	D	32	17	15	62	6			
				地域住民									

② A B C D で評価

